

# 彩の歳時記

平成 二十九年 二月

柴の庵に よるよる梅の白ひきて やさしきかたもある住みかな 西行

「我が庵の垣根に梅だけを植え、後の尋ね人に西行がここに残り香を残したと惚ばれるようにしよう」  
古代「花」と言えば「桜」を指しましたが、奈良時代、中国から「梅」が輸入された頃から「花」は「梅の花」を指すことが多くなりました。平安貴族は「初春梅の花」に魅了され「枕草子」にも「木の花は濃きも薄きも紅梅」と書かれています。季節に先駆け咲く「梅」は中国では寒さに耐える「松竹梅」歳寒三友(さいかんさんゆう)の一つ、書画の題材に多く採り上げられています。暦では「節分・立春」の文字が明るさを感じさせる二月、雪が降ることもあり、所謂「三寒四温」の時期ですが、陽射しも強まり日脚も伸びて「春」を感じます。この時期、全国で開催される「梅祭」などに出かけてみては。



**二月の暦** 如月「衣更着」 寒さのために更に更に衣を着るの意。中国での二月の異称。

三日 **節分【雑節】** 本来は春夏秋冬全てにあるが、現在は春の節分だけをこう呼ぶ。

春を迎える前に邪気を払い、福を呼ぶ宮中行事・追儺(ついな・鬼やらい)の名残が「豆まき」で、池上本門寺、芝・増上寺の節分追儺式などが有名で力士などが登場。その年の恵方(今年は北北西)を向いて、巻き寿司を食す習慣はコンビニなどの販促企画で全国的に。



四日 **立春【二十四節気】**「立春正月」は旧暦の年頭。二十四節気の最初の節。八十八夜、二百十日など、この日から数える。暦の上では旧冬と新春の境目。

十一日 **建国記念の日** 1967年(昭和42年)から実施されている国民の祝日。この日はかつて紀元節だが戦後廃止されていたもの。建国の日ではなく、あくまでも建国を記念する日としたのも紀元節のイメージを抑えるためとされる。



十四日 **バレンタインデー** 1958年(昭和33年)に東京・新宿の伊勢丹で製菓業者がチョココレートの販促キャンペーンを展開したことが始まり。ヨーロッパでは、愛の日としてケーキや花などを贈り合うという。1970年代後半、女性が本命の男性にチョココレートを贈るという「日本型バレンタインデー」様式が成立、以後盛んに。

十五日 **涅槃会** 釈迦が入滅した日。釈迦三大法(灌仏会(4月8日)、成道会・悟りを開いた日(2月8日)の一つ。花を愛した歌人、西行【1118~1190】の忌日。七十三歳没。歌集に『山家集』。

「ねがはくは花のしたにて 春死なん そのきさらぎの望月の頃」と詠んでかねてから釈迦入滅の日に死ぬことを望んでいたため、実際の忌日より一日早い。



この日に**離人形**を飾りつけると**良縁**に恵まれるとも言われる。

二十三日 **皇太子誕生日** 1960年御生誕。徳仁親王は今上天皇の第一皇男子。称号は浩宮。身位は親王。皇室典範の敬称は殿下。お印は棹(あずき)。学位は人文科学修士名誉法学博士など。皇位継承順位第一位。



**二月の歌** 北風小僧の寒太郎 1972年 詞 井出隆夫(山川啓介) 【1944~】

NHK テレビ『おかあさんといっしょ』の中で「子供向け演歌をっ」というところから、当時の人気番組『木枯し紋次郎』のパロディーのつもりと、井出自身が幼少時代を過ごした長野県南佐久郡の松原湖の冬の風景を思いつつ作った。  
曲の**福田和木子**【1941~2000】は東京藝大作曲科卒業後ピアニストを務める傍ら、NHK教育テレビ『おかあさんといっしょ』『いないいないばあ』『みんなのうた』卒業シーズンの定番曲「ありがどうさようなら」など多くの曲を手がけた。  
父は流行歌手・松平晃【1911~1961】。1982年には北島三郎とひばり児童合唱団により、リメイク版が放送された。2012年に歌碑が松原湖水辺公園に建立。

北風小僧の寒太郎  
今年も町までやってきた

◆ヒュン ヒュン

ヒュルルンルンルン  
冬でござんす

ヒュルルルルルン  
北風小僧の寒太郎

口笛吹き吹き一人旅

◆繰返し

寒うござんす

ヒュルルルルルン  
略